

令和4年度 ラダー研修 概念図

看護部教育委員会 作成日 2022.4.1

研修項目		看護の振り返り	看護技術	リーダーシップ	セルフマネジメント
レベルⅡ	テーマ	看護技術を高め、良かったケアの場면을共有しよう		メンバーシップを発揮する	「キャリアビジョンを描く」
	目的	①看護を振り返る事で看護技術を高め、よりよい看護ケアが実践できる。 ②日常ケアの意味を理解し、実践につなげる		看護チームを知り 報告、連絡、相談ができる	1年後の自分の姿を想像し、そのための目標を立案することができる。
	内容	助言を受けながら看護実践を振り返り、それをまとめて発表、提出する その症例に応じたケアを、必要な情報から導き出し、助言を受けて実践する それがどのような結果であったかを振り返ることで次の実践に活かすことができる 可能な限りうまくいった事例を振り返る		報告・連絡・相談の必要性、 メンバーシップについて理解する 助言を受けて言語化し、実践する	助言を受けて目指す、1年後になりたい自分を明確にし、どのようにしてたどり着くかを言語化する
レベルⅢ	テーマ	自身の看護実践を振り返る		看護における教育・指導	打たれ強い自分になる
	目的	①自分の看護をエビデンスを用いて客観的・批判的に振り返ることができる ②看護技術の向上や看護観を明確化ができる		後輩への教育・指導を学び、実践する	仕事上の責任や、プライベートでの役割におけるストレスと向き合う
	内容	①日々の看護の中で1事例を取り上げ、エビデンスを用いて自分の看護を振り返ることができる（概念化シートを用いても良い） ②支援者の支援を受けながら具体的な行動に移し、評価を行い次の行動（看護）の具体的な方法を見出し、看護観の明確化ができる		①レベルⅡ「看護の振り返り」の支援を行う中で看護における指導・教育とは何かを言語化し実践できる。 ②日々のリーダーを行い多職種カンファレンスの開催を管理・調整したことを振り返り自身のリーダーシップの向上に繋げる	①アンガーマネジメントやセルフ・コントロールについて学習し実践できる ②自身の怒りや苛立ちを知り、自分なりの対応方法を身につけ他者と向き合い働くことができる
レベルⅣ	テーマ	チームの看護実践を振り返る		へこたれない看護師を育てる	
	目的	①エビデンスを活用し、チームで看護実践できる ②他職種と連携・協働し、看護実践できる (病棟だけでなく委員会などの活動を含む)		①今求められている教育を知り、実践できる ②部署の教育体制を評価し、提案することができる	
	内容	エビデンスを用いてチームの看護実践を振り返り、後輩への指導、教育ができるようにまとめる。同じ研修受講者と共有し、成果のあった実践を振り返る。チームで活用できる具体的な方法を見出すことができる。		部署の教育が適切か評価し、新人や部署異動者、採用者が育成できているかを判断する。その実践をふりかえり、まとめる。また、部署の教育体制を整え教育手順とする	